

# 発注企業動向調査結果

-2019.10-

■調査時点 令和元年9月調査(令和元年9月末時点)

■対象企業 150社

■調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

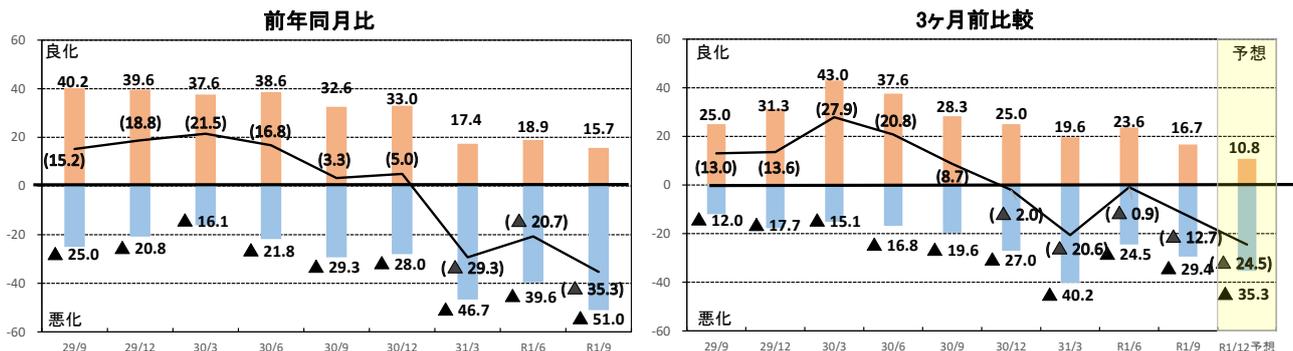
■回答企業102社(回答率:68.00%)

## <業種内訳>

プラスチック	10社
鉄鋼・非鉄	13社
金属製品	10社
一般機械器具	19社
電気機器	22社
輸送用機器	19社
精密機器	4社
縫製	5社
計	102社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

## ●生産高



	29/9	29/12	30/3	30/6	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12予想
前年同月比	15.2	18.8	21.5	16.8	3.3	5.0	▲29.3	▲20.7	▲35.3	
3ヶ月前比較	13.0	13.6	27.9	20.8	8.7	▲2.0	▲20.6	▲0.9	▲12.7	▲24.5

■悪化 回答率  
■良化 回答率  
— DI値

## ●外注状況



	29/9	29/12	30/3	30/6	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12予想
外注状況	13.0	12.5	15.1	▲5.0	7.6	▲6.0	▲19.5	▲14.1	▲17.7	▲23.5

■悪化 回答率  
■良化 回答率  
— DI値

## ●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)のDIは▲35.3で前回の▲20.7から14.6ポイント減で悪化となった。
- ・生産高(3ヶ月前比較)のDIは▲12.7で前回の▲0.9から11.8ポイント減で悪化となった。
- ・外注状況(3ヶ月前比較)は▲17.7で前回の▲14.1から3.6ポイント減で悪化となった。
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が▲24.5で11.8ポイント減の悪化、外注状況が▲23.5で5.8ポイント減の悪化という予想になった。
- ・その他自由意見として、半導体関連は復調の兆しが見えない、米中貿易摩擦の影響が出ている、五輪や消費税特需も終わり10月以降は厳しいという意見が寄せられた。